



一郎山

子どもは家庭で育ち
学校で学び
地域で伸びる

広幡小学校 学校だより
2026. 1. 1

「挑戦」と「飛躍」の年に



■ 6年生たちが楽しみにしていた門松づくり。

残念ながら、5人がお休みで、感染予防のため最後の飾りつけ部分のみに3人の児童が参加しました。門松づくりの工程や説明については録画し、6年生全児童にオンラインで配信しました。教えてくださった下小菅の〇〇〇〇さん、成島の〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、大沢の〇〇〇〇さん、そして館長、ありがとうございました。前日から材料の準備もいただきました。紅白の南天は佐藤さんが、立派な松は澁谷さんが成島の山から準備してくださいました。縁起のよい松竹梅、七五三という数などについても説明くださいました。日本の文化を大切にすることは、このような体験から育まれます。子どもたちの心を育む貴重な経験を、ありがとうございました。

■ 令和8年は「午(うま)」年です。児童のみなさんには、前に向かって突き進む馬のように「挑戦」「飛躍」の年になるよう、目標を明確にし、そのために努力し、大きく成長してほしいと願います。

■ 祝・広幡小PTAが「山形県優良PTA」に

おめでとうございます！広幡小PTAが、「山形県優良PTA」として、山形県教育委員会より表彰を受けました。

早朝作業やスキー授業講師として一郎山でのスキー学習を支えてくださり、夏祭りや文化祭等、地域の中で子どもたちが様々な体験ができるようにと、代々継承し、活動を続けてこられた皆様の姿が高く評価されました。誠にありがとうございます。「準会員」として、長年支えてくださっている地域の皆様のお力添えにも、心から感謝申し上げます。



心を育む給食記念週間

毎日の給食をつくってくださる調理師の先生や給食物資の生産者・配達される方が、どのような思いで携わっているのかを知ることができました。食事について考えるを通して日本文化や命についても考え、感謝の心を育めるようにと願い、取り組んでいます。



↑生産者の方にお話を伺い、私たちが「食べる」と「命」について考える機会になりました。



↑給食に携わるたくさんの方々について知りました。



異学年班対抗「まめまめ大会」を通して、お箸の正しい使い方ができるようになりました。



↑バランスよく選び食べる力を育む「全校バイキング」 本校初！

一人一人が勇気を出して

PTA 育成部研修会

簡易型心肺蘇生の普及を通じて突然倒れた方を救命できる地域づくりを目指す「新潟 PUSH プロジェクト」の方から、実際にどのような状況の時に、どのようなことができるのかを、動画と共に学ぶことができました。

AED が使われずにお子さんが亡くなられた事故をきっかけに作成された「ASUKA モデル」の紹介動画もあり、「判断に迷ったら 119 番通報と AED、すぐに胸骨圧迫」と、みんなで胸に刻みました。

知らなければできませんが、知っていれば命を救うこともできます。自分の命、家族の命、緊急時の対応について考える機会になりました。

PTA 育成部の皆様、ありがとうございました。



「救急車が広幡につくまで 15 分」

救命救急士の〇〇〇〇さんにも、お仕事を通して感じていることとお話いただきました。何かあったとしても、勇気を出して自分でできることをする大切さを改めて感じました。ありがとうございました。

入賞おめでとうございます

■米沢市法人会「小学生の税に関する絵はがきコンクール」

米沢法人会女性部会長賞 6年 ○○○○

■米沢市読書感想画コンクール

特選 6年 ○○○○

金賞 1年 ○○○○ 2年 ○○○○ 4年 ○○○○ 5年 ○○○○

銀賞 3年 ○○○○

